

# 技能検定受検申請書

級 受付印

静岡県知事 様 技能検定を受検したいので申請します。 西暦 年 月 日

1. 受検申請者情報 太枠内を全て記入し、本人確認書類を貼付すること

職種番号		職種名				受検番号	※記入不要
作業番号		作業名					
ふりがな	(姓)	(名)	性別	受検区分	1 A甲：実技・学科共に受検 2 A乙：学科のみ受検（免除なし） 3 A丙：実技のみ受検（免除なし） 4 B：学科のみ受検（実技免除） 5 C：実技のみ受検（学科免除） 6 D：実技・学科共に免除		
氏名			(男)	該当番号に○			
生年月日	西暦	年	月	日	年齢	歳	(女)
現住所	〒□□□□ - □□□□					自宅TEL	— —
						携帯TEL	— —

2. 受検資格 受検職種に該当する経歴・資格等を記入、職務内容は受検職種との関連がわかるように記入すること

① 受検職種に係る職歴	(現在)事業所・学校名	所在地	所在地	在籍期間	職務内容	在籍期間の合計
		〒□□□□ - □□□□		西暦 年 月		
		TEL — —		西暦 年 月 ( 年 ヲ月)		
◆現職の在籍期間が受検資格必要経験年数に満たない場合、受検職種に係る前職について記入						
過去の職歴	事業所名	所在地	所在地	在籍期間	職務内容	年 月
				西暦 年 月～ 西暦 年 月迄		
②最終学歴 (在籍期間の確認の為)						
学校の種類 (該当番号に○)			在学中または卒業年月			
1 中学 2 高校 3 高専 4 短大 5 大学・大学院			西暦 年 月			
6 各種学校、高等技術専門学校、職業能力開発校等			(在学中) (卒業) (中退)			
③受検資格の短縮申請	◆短縮の根拠となる学校・訓練校名等 (受検職種に関する学科・訓練科に限る) ※1					
	学校・訓練施設等名	学科・訓練科	所在地	在学期間		
				西暦 年 月～ 年 月 ( 年 ヲ月) (在学中) (卒業)		
	◆技能検定合格状況 ※2					
級	職種作業	取得都道府県	受検資格判定			
			※記入不要		※記入不要	
合格年月日：西暦 年 月 日			合格番号			
			減免		国 県	

- ※1 判断が不明な場合、問い合わせの上、シラバス等の根拠資料を添付すること
- ※2 下位等級合格後の実務経験年数により受検申請をする場合、必要事項を記入の上、当該級の合格証書の写しを必ず添付すること  
特級の受検申請をする場合、必要事項を記入の上、1級の合格証書の写しを必ず添付すること

3. 試験免除 受検区分B・C・D申請者は必ず記入し、証明書類の写しを必ず添付すること

実技試験	① 実技試験合格 ⑥ 技能証 ⑦ 検定委員歴	実技免除資格判定
	⑧ 和裁技能検定合格書 (商工会議所) ⑨ その他( )	
	作業： 取得都道府県： 合格年月日：(昭)(平)(令) 年 月 日 合格番号：	※記入不要
学科試験	① 学科試験合格 ② 技能検定合格 ③ 技能照査合格	学科免除資格判定
	④ 職業訓練指導員免許 ⑤ 技能士課程向上訓練修了 ⑥ 技能証	
	⑦ 検定委員歴 ⑨ その他( )	
作業： 取得都道府県： 合格年月日：(昭)(平)(令) 年 月 日 合格番号：	※記入不要	

## 【本人確認書類貼付欄】

○氏名・生年月日及び有効期限（記載があるものに限る）が確認できるように複写・貼付してください。

○マイナンバーカードの場合は、顔写真のある面の写しを貼付してください。

（個人番号が記載されている箇所は黒塗りすること。）

○学生は生徒手帳又は学生証の写しを貼付してください。（前年度のものは不可）

○在留カードが交付されている方は、必ず在留カードの写しも貼付してください。

○在留カードが交付されている方で学生の方は、必ず在留カードと学生証の写しを貼付してください。

## 写真票A ◆受検者は全員記入

職種名	
作業名	
等級区分	級
受検番号	
(ふりがな)	
氏名	
(生年月日)	西暦 年 月 日生
試験当日の連絡先	
自宅住所	〒□□□□ - □□□□
事業所名 学校名等	
所在地	TEL — —

※	実技試験 収納済印	写真 縦4.5×横3.5cm スナップ写真の切り抜きは不可。 申請前6ヶ月以内に撮影した正面脱帽半身像のものとする。写真の裏に、職種と氏名を記入し貼付してください。 ※D区分申請者は貼付不要	年 月 撮影
※	学科試験 収納済印		

射出成形作業 実技試験会場 \_\_\_\_\_ 希望

(前期) フラワー装飾作業 2級・五輪  
課題3はブライダルブーケ製作にて実施いたします。

その他特記事項

- ※写真
  - ・D区分（実技・学科試験共に免除）受検申請者は必要ありません。
  - ・フォト用ペーパー、光沢紙等にプリントした本人確認ができる鮮明なものを使用してください。
- 【不適切な写真例】
  - ・顔が横向きのもの
  - ・サングラスやマスク等により人物が特定できないもの
  - ・背景があるもの
  - ・顔が縦や横に圧縮拡大されるなど、変形したもの
- ※申請書類の記入にあたっては、消せるボールペンや鉛筆を使用しないでください。
- ※技能検定受検申請書の提出の際には、必ず「内訳書」を添付してください。
- ※試験の免除を受ける方は、必ず証明書類（写し）を添付してください。

## 写真票B①◆受検者は全員記入

職種名	
作業名	
等級区分	級
受検番号	
(ふりがな)	
氏名	
(生年月日)	西暦 年 月 日生
試験当日の連絡先	
事業所名 学校名等	

写真  
縦4.5×横3.5cm

スナップ写真の切り抜きは不可。  
申請前6ヶ月以内に撮影した正面脱帽半身像のものとする。写真の裏に、職種と氏名を記入し貼付してください。  
※D区分申請者は貼付不要

年 月 撮影

〈切りはなしてはいけません〉

## 写真票B② ※該当者のみ記入

受検案内の実施職種・実施日一覧中、実技試験日（製作等作業試験・判断等試験・計画立案等作業試験）に2つ以上○がある作業で、実技試験を受検する場合のみ記入

職種名	
作業名	
等級区分	級
受検番号	
(ふりがな)	
氏名	
(生年月日)	西暦 年 月 日生
試験当日の連絡先	
事業所名 学校名等	

写真  
縦4.5×横3.5cm

スナップ写真の切り抜きは不可。  
申請前6ヶ月以内に撮影した正面脱帽半身像のものとする。写真の裏に、職種と氏名を記入し貼付してください。  
※D区分申請者は貼付不要

年 月 撮影

技能士番号	※	
合格年月日	※	
合格証書 交付番号	※	
合格証書再 交付	年月日	※
	番号	※
	理由	※
合格取 消し	年月日	※
	理由	※
備考	※	

### 【記入上の注意】

- 1 必ず本人が記入すること。
- 2 記入には、すべてインキ（ボールペン）を用い、文字はかい書で、数字は算用数字を用いて、ていねいに書くこと。特に氏名は合格証書の印字に使用するので略字や俗字を用いないで、正確に記入すること。また住所は大字名、番地、棟、号まで必ず書くこと。
- 3 検定職種の欄は、受検を希望する検定職種名を記入し、作業名の欄には、受検しようとする選択科目に対応する作業名を記入すること。
- 4 性別の欄は、該当するものを○で囲むこと。
- 5 受検区分の欄は、それぞれ該当する番号を○で囲むこと。
- 6 住所は、都道府県名も記入すること。
- 7 受検職種に係る職歴の欄の職務内容の項には、受検職種との関連がわかるように記入すること。
- 8 最終学歴の欄は、該当するものを○で囲み、受検資格の短縮に必要な場合のみ、短縮の根拠となる学校・訓練校名等を記入すること。
- 9 技能検定合格状況欄は、合格した等級、検定職種・作業名、取得都道府県名、合格した年月日及び番号を記入し、必ず証明書類（写し）を添付すること。
- 10 試験免除の欄は、該当する番号を○で囲み、試験の免除を受ける資格に関係ある試験、検定、免許等の名称及び合格し、又は免許等を受けた都道府県名、年月日及び番号を記入し、必ず証明書類（写し）を添付すること。
- 11 記入した事項に不正があったときは、試験の停止又は合格を取り消す場合があること。
- 12 申請後に改姓、住所等記載事項に変更があった場合は、直ちに変更届を提出すること。
- 13 申請いただいた情報をもとに職業能力開発に関するお知らせをさせていただく場合があること。
- 14 本人確認書類の写しの貼付が無い場合は、受検申請を受理できないこと。